

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京 都 府 知 事		平成 29 年 7 月 27 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 京都機械工具株式会社 代表取締役 宇城 邦英
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	京都機械工具株式会社 本社事務所及び久御山工場	
導入年月日	1999年12月28日	
認証番号	JQA-EM0680	
基本方針	<p>私たちは地球環境を向上させる為、循環型社会への貢献にこだわり、継続的な環境改善を推進します</p> <p>1. 環境に配慮した製品開発活動を推進します</p> <p>2. 法規制及び環境要求事項への対応を図ります</p> <p>3. 環境方針を実現するため、環境マネジメントシステム・環境リスクの継続的改善を行います。</p>	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	<p>環境リスク管理の体系化と3R(リデュース・リユース・リサイクル)に徹した生産・製商品を目指す</p> <p>①法的要求事項の継続遵守</p> <p>②製品の環境負荷物質低減活動の強化</p> <p>③省エネルギー活動の推進</p> <p>④EMSサイトの拡大</p> <p>⑤ISO14001の2015年度版への対応</p>	
目標を達成するための取組の内容	<p>①法的順守体制づくり</p> <p>②環境負荷物質管理体制の改善</p> <p>③エネルギー消費量の継続的監視と削減対策の取組み</p> <p>④グループ会社の環境取組みの同期化</p> <p>⑤事業活動との統合による無駄のない新マネジメントシステムの構築と移行準備</p>	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>①法遵守に問題なし。</p> <p>②大きな進展はなし。平成29年度にて挽回を図る。</p> <p>③原単位による対前年比は4.3%となった。 生産状況が前年より下回り、効率が低下した。 日当り電力は昨対比で-1.6%を達成した。</p> <p>④月次による合同会議にて情報の共有化を図った。</p> <p>⑤統合マニュアルを作成した。</p>	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>① 評価: ○</p> <p>② 評価: ×</p> <p>③ 評価: ○</p> <p>④ 評価: △</p> <p>⑤ 評価: △</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	上記の通り、法令違反なし。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2016年11月28日～30日までの定期審査において、改善指摘事項はなく、システムの維持ができているを判断され、定期更新が認められている。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。